

実態調査の結果等を踏まえた議論の方向性

1 子供の自主性、社会性及び創造性を育むための適切な支援環境について

- (1) 1支援当たりの適切な児童の規模をどのように考えるか。
- (2) 1支援当たりの適切な職員配置をどのように考えるか。
- (3) 専用区画をどのように考えるか。(タイムシェア、児童1人につき概ね1.65㎡以上など)
- (4) 子供の意見を反映させた活動内容を充実するために、どのような取り組みや支援が必要か。
- (5) 障害のある子供も含め、同じ空間で過ごせるようにするためには、どのような取り組みや支援が必要か。

2 保護者ニーズへの対応について

長期休業期間中の昼食提供のニーズが高い、19時以降の利用ニーズも一定数存在するなどの保護者アンケートの結果を踏まえ、学童クラブで提供するサービスをどのように考えるか。

3 人材の確保、定着、育成について

- (1) 放課後児童支援員等の処遇(給与)をどのように考えるか。
- (2) 職員を育成していくために、どのような研修を充実させていく必要があるか。また、研修受講を促進していくためには、どのような取り組みや支援が必要か。
- (3) その他、人材の確保、定着、育成についてどのような取り組みや支援が必要か。

4 民間の参入促進について

民間参入を促進するためには、どのような取り組みや支援が必要か。